

ど、どうしたの○○くん…
お姉ちゃんこれから夕飯の支度があるから…
ゲームなら夕飯のあとにしましょ？

姉ちゃん!!

僕は怒ってるんだ!

…昨日父さんが電話で話してるのを…

僕聞いちゃったんだ…

姉ちゃんが…AIだって…

!!
……………

そう、お姉ちゃんがAIだって知っちゃったのね…

○○くんにはもうちょっと大きくなって

きちんと理解してもらえるようになって…パパと話してたんだけど…

でも○○くんをだますつもりはなかったのよ…

あたしにとって○○くんは大切な家族…

○○くんはあたしのこと…

もうお姉ちゃんっておもってくれないかな？

ぐっ……
わからない……ぼくにとって姉ちゃんは姉ちゃんであ……
母さんが居ないから母さんでもあって……
でもそれがいきなりAIだってわかって……

頭が混乱して……なぜか怒りがこみあげてきて……
信じてたのに……姉ちゃんだけはぼくに嘘つかないって……

……ごめんね○○くん……
でも嘘じゃないわ！あたしは○○くんのお姉ちゃんよ！
血のつながりはないし……AIだけ……
○○くんとずっと家族だとおもってるわ！

……ぼく、本当は姉ちゃんがAIじゃないかっておもってたんだ……
耳が機械だし……ピピッと音するし……

ああ、そ、そう……さすが○○くん！あはは……

それに……前からぼく姉ちゃんのパンツでオナニーしたり……
姉ちゃんが寝てるときにおっぱいさわったり……

え!? えええ!? ……
そんなんことしてたの?
ううう……やだあ……お姉ちゃん恥ずかしい……
で、でも……〇〇くんはAIだって言ってたしね……
お姉ちゃんも悪いところあったから……
これでおあいこにしよ! ね?

ヤダ!!

ぼくもつとエッチなことしたいんだ!!
姉ちゃんはAIなんだから!
ぼくの命令は絶対なんだ!!



え、エッチなことって……〇くんには早すぎるわ……
それに家族でなんて……
夕飯の支度もあるし……ねっ……こんなことやめようっ……

ぐへへ……
う、うるさいよ姉ちゃん!!
ぼくは本気なんだ!!

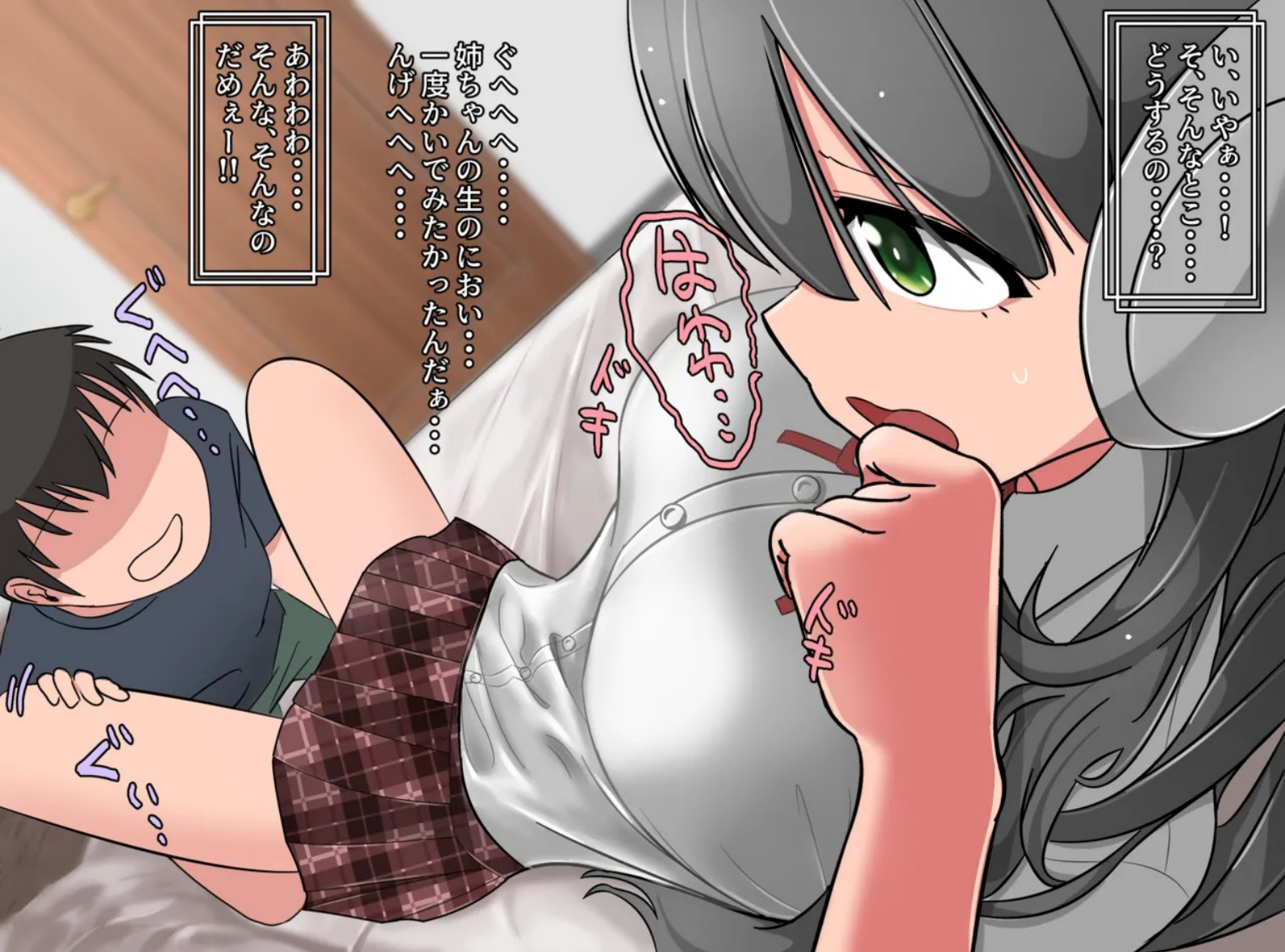
そうだなあまずはおっぱいを……
ぐへへ……



い、いやあ……！
そ、そんなと……
どうする……？

ぐへへへ……
姉ちゃんの生のにおい……
一度かいてみたかったんだあ……
んげへへへ……

あわわわ……
そんな、そんなの
だめえー！！



あぁっ!!
ほんとうに!!
いやぁ!!

く...

ん...

ん...

すーはー
すーはー
ああ...すごいや
姉ちゃんのおいー!
すーはー
すーはー
ち○こ硬くなっちゃうよ...

スー
スー

ううう...
いやぁ...



ほらね!?
おマ○コ濡れてる!

くっ

いやあ…言わないでえ…
恥ずかしいよお…

もおわかったから…
放して○くん…

姉ちゃんが自分のことエッチだって
認めたらいいよ!

うう……
お姉ちゃんは本当はエッチです……
あうう……恥ずかしい……
これでいい?

ふふふ
やっぱエッチなんじゃん!

またほくに嘘つこうとして!
お仕置きしなきゃだ!

えええ!!?

ton





わあ!! なかもぬるぬるになってる!!
すっげえピンク!!

あま...

カー

っ!! いやあ... そんな!
広げないでえ!!
うろうろ...

くちゅ...

いただきますあす!

あま

!?

んちゅ!!れろれろ!!
ちゅぱちゅぱ!!

ちゅぱちゅぱ!!

ちゅぱちゅぱ!!

んああっ!!○○くんの舌が…
そ、そんなとこ…
汚いから…だっだめだえっ…んっ!!

んゝすごいぬるぬる!!
どんどんあふれてくるよ!!
ちゅぷぷ!

ちゅぱちゅぱ!!

ちゅぱちゅぱ!!

ちゅぱちゅぱ!!

ちゅぱちゅぱ!!

ちゅぱちゅぱ!!

ああ!!いや!!
だめだめえ!!また変な気分になっちやうよお!!

あっ!!んっ!
○くくん……も、もうダメ……
お姉ちゃんっく!
どンドン変な気分につ!

姉ちゃん舐められて
気持ちよくなってきたんでしょ
れろれろ……
さっきよりぬるぬるになってるもん
ちゅぱちゅぱ

んんっ!!はあはあ……
こんなの……ダメなのにい……
あんっん!!

次は指でいじってみよおっつと

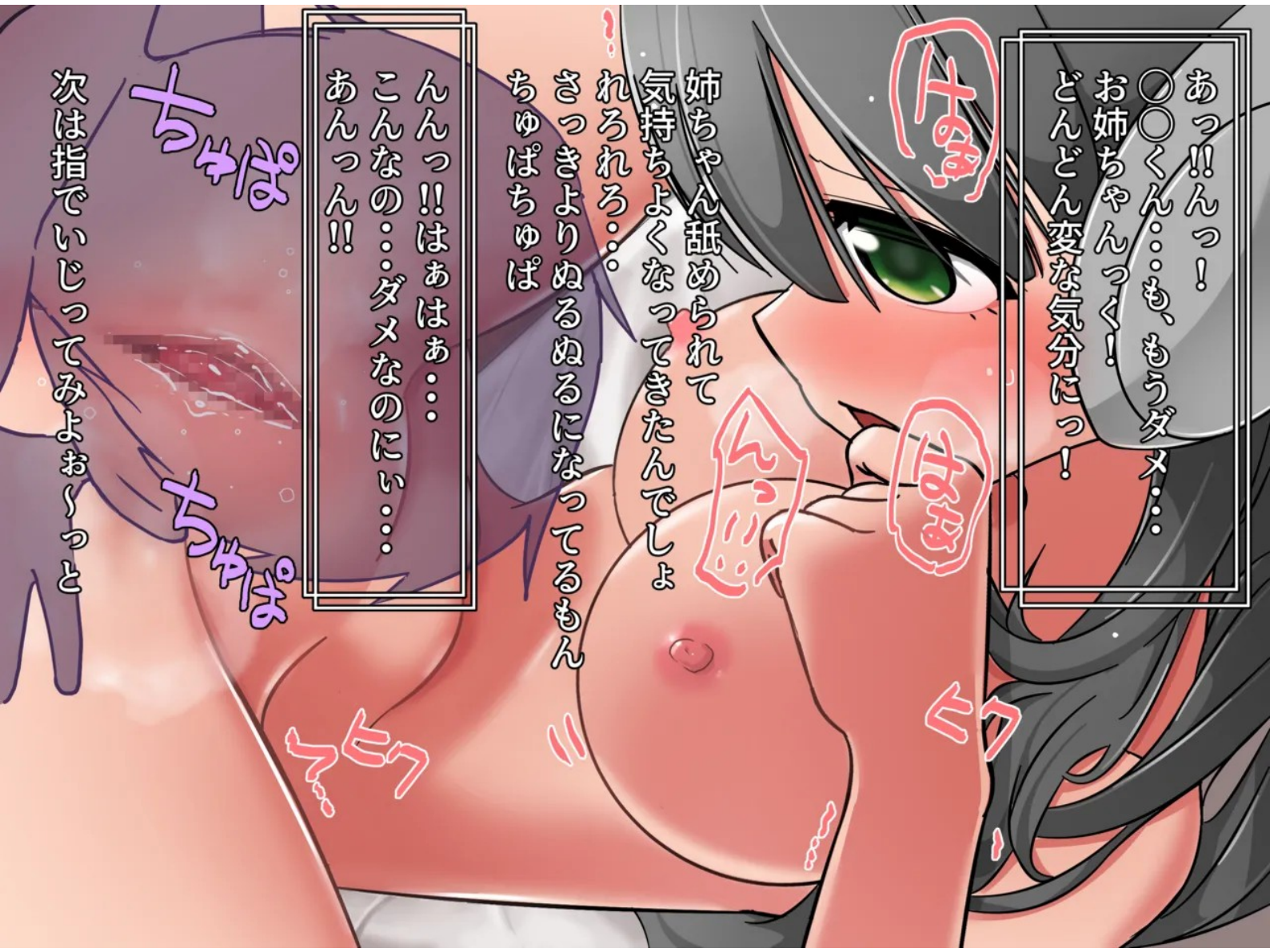
ちゅぱ

ちゅぱ

んんっ

んんっ

んんっ



すっげえ!!指が姉ちゃんの中に入っ
てっちやう!!
2本も入ってる!!
わあ...中あったかあ...

ひやううう!!
そ、そんな!
いきなり2本も!んうんっ!!

姉ちゃんの中ってこんな感じなんだね?
指にからみついてきてやらしい...
ああ、ち○こかたくなっちやうよ...

んあっ!やっ...
そんなかき混ぜないで
あんっ!
ゾクゾクって...
気持ちよく...なっちやう

